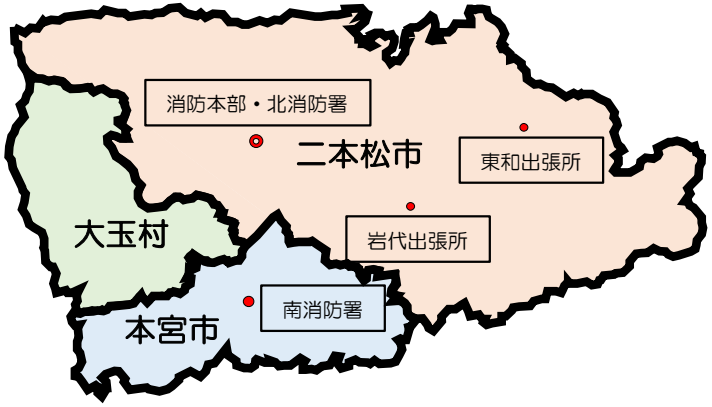
業務内容

警防	火災での消火活動、危険物漏洩時の排除活動、水利調査等を行います。
救急	救急、事故、災害等による傷病者の処置・搬送、各種救命講習等を行います。
救助	交通、水難、山岳等の事故における人命救助活動、安全管理等を行います。
予防	住民への火災予防の呼びかけ、施設への立入検査や指導、火災原因調査等を行います。
指令	119番通報を受信し、状況把握と出場指令、関係機関への連絡や活動の統制を行います。
防災	消防車両、各種装備の配置や活動要領の策定、緊急消防援助隊に関する事務等を行います。
総務	人事教養、職員管理、財務、庁舎管理、他部局との調整等の事務を行います。

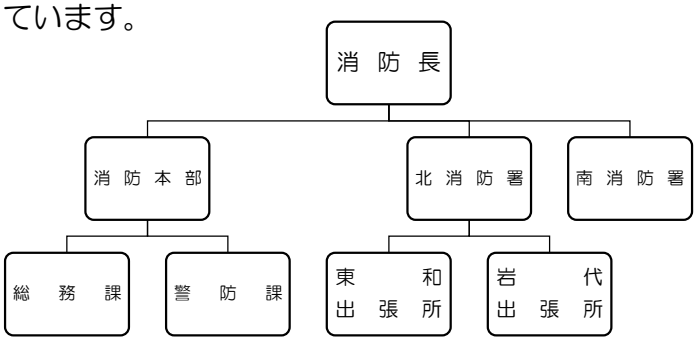
本部・署所配置図

当消防本部は2市1村を管轄しています。



組織図

当消防本部は1本部2課2署2出張所、消防長以下120名体制で、24時間365日各種災害に対応しています。



【採用に関する問い合わせ】
安達地方広域行政組合事務局総務課
〒964-0912 福島県二本松市上竹二丁目172番地
TEL0243-22-1101 FAX0243-22-1102

【消防業務に関する問い合わせ】
安達地方広域行政組合消防本部総務課
〒964-0891 福島県二本松市大壇27番地
TEL0243-22-1211 FAX0243-22-1355

【組合ホームページ】
https://www.adachikouiki.lg.jp/

令和８年度採用
消防職員募集

募集期間：令和７年７月１６日から
８月１５日まで
（郵送は８月１５日必着）
１次試験：令和７年９月２１日

安達地方広域行政組合消防本部

勤務形態

毎日勤務

勤務時間	週休２日 ８時３０分から１７時１５分まで ７時間４５分（休憩時間除く）
勤務署所	消防本部（警防課通信指令係を除く）、各消防署の署長及び予防係

勤務例

日	月	火	水	木	金	土
週休	日勤	日勤	日勤	日勤	日勤	週休

隔日勤務（２交代制）

勤務時間	４週８休 ８時３０分から翌８時３０分まで １５時間３０分 （休憩、仮眠時間除く）
勤務署所	各消防署・出張所の警防、救急、救助係及び警防課通信指令係

勤務例

当番	非番	当番	非番	週休	週休	当番	非番	当番	非番	当番	非番	週休	週休

※当番の勤務明けは非番日となる。

先輩の声

福島県内初女性消防吏員

南消防署　予防係　消防司令

Q　消防職員を目指したきっかけは？

A　就職した企業で救急講習会を受講した際に、消防の仕事に興味を持ち、自分も地域住民の役に立てる仕事をしたいを思ったからです。

Q　出産、育児を経験して感じたことは？

A　３人の子育てを経験し、休暇が充実しており、子供の急な体調不良で休みが必要となった時も、同僚のサポートにより安心して休暇を取得できました。男性の育児休暇取得も増えています。

Q　安達消防本部の女性職員用施設の整備状況は？

A　全ての署所が女性職員の隔日勤務に対応しており、安心して勤務できる環境が整っています。

Q　就活生へひと言どうぞ！

A　消防は火災や救急現場で男性が活動しているイメージがあるかと思いますが、火災を未然に防ぐための「予防」の仕事も、消防の大切な仕事の一つであり、男女を問わず活躍できる仕事であると思います。もちろん現場活動でも「女性もいてくれてよかった。」と住民の方に言っていただいたことも多くあります。消防は男女に関係なく命の最前線で活躍できる魅力ある職場のひとつです。

ぜひ、私たちと一緒に「安全」と「安心」を地域のみなさんに届ける仕事をしてみませんか？

先輩の声

他業種からの転職救命士

北消防署　救急係　消防副士長

Q　消防職員を目指したきっかけは？

A　救急救命士の活躍する姿に憧れ、専門学校で資格を取得しましたが、前職では資格を十分に生かすことができず、資格を最大限生かせる仕事が消防だったからです。

Q　救急救命士の資格を取得するにはどうすればよいですか？

A　採用前に専門学校や大学において、法律で定められた課程を修了し、国家試験を経て取得する方法と採用後に所定の現場経験を積んだのち、本部内で候補生となり研修所で課程を修了し、国家試験を経て取得する方法があります。

Q　救急救命士として現場で心がけていることは？

A　救急活動時は、傷病者本人はもとより、救急車に同乗してきた家族も不安そうな方がほとんどです。そのため、常に傷病者や同乗者に対し、思いやりをもった活動をするよう心がけています。

Q　休日の過ごし方を教えてください。

A　ドライブがてらショッピングや食べ歩きをしたり家族と家でのんびり過ごしたりしています。

Q　就活生へひと言どうぞ！

A　今の頑張りが今後の人生に大きく関わってくると思います。就職に向けて大変な時期だと思いますが自分の目標達成に向けて精一杯頑張ってください！

皆さんの受験をお待ちしています。